

## 18 放射線科

### 選択研修（1ヵ月以上）

#### （1）一般目標

各種の放射線検査の内容を理解するとともに、画像診断及びIVRの基礎的な知識・技術を習得する。

#### （2）行動目標と実践（OJT）

##### 1）診断力の習得

- ①単純写真の適切なオーダーができる（方向、体位など）。
- ②CT、MRIの適切なオーダーができる（造影を含む）。
- ③核医学検査の適切なオーダーができる。
- ④単純写真、CT、MRI、核医学などの画像を読影、診断できる。
- ⑤造影剤による副作用について理解し、その対処方法を習得する。
- ⑥IVRの手段、適応、合併症を概説できる。
- ⑦IVRの補助ができる。
- ⑧放射線治療計画を概説できる。
- ⑨放射線検査や治療を受ける患者さんの心情に配慮しその接し方を学ぶ。

##### 2）治療の実践

- ①胸腹部CTを中心にCT報告書の下書きを行い、指導医がチェック確認し、報告書を作成する。
- ②正常解剖を指導医または上級医の指導のもと行う。
- ③IVRについて、指導医または上級医と一緒に手技を行う。
- ④術前にCT、MRIなどを参考にしながら、IVRの適応方法について検討を行う。
- ⑤実際の手技に入り、局所麻酔、動脈穿刺、カテーテル操作を実施する。
- ⑥IVR手技後、合併症の有無を確認し、必要な処置を行う。

### 【標準的週間スケジュール】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	消化管透視 画像診断	外来	超音波検査	消化管検査 画像診断	画像診断
午後	画像診断	IVR	放射線治療	IVR	画像診断

毎週水曜日午前8時からの消化器内科、外科との合同カンファレンスに参加

毎週水曜日午後3時からの緩和ケアカンファレンスに参加